

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 1 区分
【発行日】平成 17 年 9 月 22 日 (2005.9.22)

【公開番号】特開 2003-36737 (P2003-36737A)
【公開日】平成 15 年 2 月 7 日 (2003.2.7)
【出願番号】特願 2002-174349 (P2002-174349)
【国際特許分類第 7 版】

H 0 1 B 9/04

H 0 1 B 9/02

【F I】

H 0 1 B 9/04

H 0 1 B 9/02 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 4 月 20 日 (2005.4.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ファイバー芯、電氣的に比較的非絶縁性のポリマーの第 1 の層、電氣的に比較的非伝導性のポリマーの第 2 の層、電氣的に比較的非絶縁性のポリマーの第 3 の層、金属編みシールドを含む第 4 の層、及び比較的耐溶媒性且つ耐摩擦性のポリマージャケットを含む第 5 の層を有する、高電圧ケーブル。

【請求項 2】

前記ファイバー芯がストランドファイバーポリエステル芯を含む、請求項 1 に記載のケーブル。

【請求項 3】

前記ファイバー芯が含浸されていて、そのバルク伝導率が増加している、請求項 2 に記載のケーブル。

【請求項 4】

前記ファイバー芯にカーボンブラックで含浸されている、請求項 3 に記載のケーブル。

【請求項 5】

前記ファイバー芯が含浸されていて、そのバルク伝導率が増加している、請求項 1 に記載のケーブル。

【請求項 6】

前記ファイバー芯にカーボンブラックで含浸されている、請求項 5 に記載のケーブル。

【請求項 7】

前記第 1 の層が、半導体性ポリエチレンの層を含む、請求項 1 に記載のケーブル。

【請求項 8】

前記半導体性ポリエチレンの層が、カーボンブラック含有ポリエチレンの層を含む、請求項 7 に記載のケーブル。

【請求項 9】

前記第 2 の層が、電氣的に比較的非伝導性のポリエチレンの層を含む、請求項 1 に記載のケーブル。

【請求項 10】

前記電氣的に比較的非伝導性のポリエチレンの層が、比較的高分子量で比較的低密度の

ポリエチレンの層を含む、請求項 9 に記載のケーブル。

【請求項 1 1】

前記第 3 の層が、電氣的に比較的非絶縁性のポリ塩化ビニルの層を含む、請求項 1 に記載のケーブル。

【請求項 1 2】

前記電氣的に比較的非絶縁性のポリ塩化ビニルの層が、らせん状に延びた電氣的に比較的非絶縁性のポリ塩化ビニルの層を含む、請求項 1 1 に記載のケーブル。

【請求項 1 3】

前記第 3 の層が、らせん状に延びた電氣的に比較的非絶縁性のポリマーの層を含む、請求項 1 に記載のケーブル。

【請求項 1 4】

前記金属編みシールドが銅含有編みシールドを含む、請求項 1 に記載のケーブル。

【請求項 1 5】

前記銅含有編みシールドが更にスズを含有する、請求項 1 4 に記載のケーブル。

【請求項 1 6】

前記金属編みシールドが、スズ含有編みシールドを含む、請求項 1 に記載のケーブル。

【請求項 1 7】

前記金属編みシールドが、電氣的に比較的非絶縁性のポリマーの第 3 の層 2 6 の外側面の 85% ~ 100% を覆う金属編みシールドを含む、請求項 1 に記載のケーブル。

【請求項 1 8】

前記金属編みシールドの編み角度が、ケーブルの長手方向に垂直な方向に対して、0° ~ 20° である、請求項 1 に記載のケーブル。

【請求項 1 9】

前記ポリマージャケットが可撓性ポリウレタンジャケットを含む、請求項 1 に記載のケーブル。

【請求項 2 0】

高電圧静電気供給源、コーティング材料の静電気補助噴霧及び提供をする装置、並びにこの装置に結合したコーティング材料の供給源と組み合わせられており、前記電圧源を前記装置に結合している、請求項 1 に記載のケーブル。